

日本そして世界で活躍する日本語教員になる



山陽学園大学

言語文化学科

登録日本語教員
養成機関

日本語教員養成プログラム

日本そして海外には日本語学習者がこんなに！？

日本国内

約**29万人**

(出典：文科省)

海外

約**400万人**

(出典：国際交流基金)

日本語教員の

活躍の場は

世界です！



① 山陽学園大学日本語教員養成プログラムおすすめポイント

- 1 修了すれば、日本語教員試験の「**基礎試験**」が**免除**！
国家資格「**登録日本語教員**」取得への近道！
- 2 **日本語教育概論・日本語教授法・日本語音声学・第二言語習得論**などを
現場を知る日本語教員が分かりやすく指導！
- 3 韓国・台湾・ベトナムなど**海外での日本語教育実習**も可能

② 海外実習 **海外での日本語教育実習**も可能！

本プログラムでは**海外での日本語教育実習**も可能！

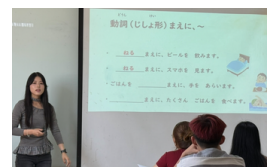
23年実績 韓国・柳韓大学、台湾・中華大学



24年実績 韓国・柳韓大学、台湾・国立屏東大学



25年実績 ベトナム・ズイタン大学、台湾・国立屏東大学



③ 履修モデル

(1年次前期・2年次後期)

※ 日本コース選択を想定

☆日本語教員養成科目

1年前期	月	火	水	木	金
1限			ハングル I	心理学	
2限	情報リテラシー	☆日本語教育概論		基礎演習 I	ボランティア論
3限			英語聴取表現 I	知的生き方概論	ハングル I
4限	☆コミュニケーション概論 I	古典文学史			英語総合読解 I

2年後期	月	火	水	木	金
1限	文章表現法 II	日本の地域と社会	朝鮮の歴史と文化		
2限	文化人類学	日本文学講読			漢詩文
3限	アジアの地域と社会	☆日本語音声学	環境論		☆言語学概論
4限				☆異文化理解演習 II	☆日本語学概論

④ 日本語教員養成科目一覧

全13科目26単位 (必修)

日本語教育概論
日本語教授法
日本語史
日本語学概論

言語学概論
日本語音声学
日本語文法論
第二言語習得論

日本語教授法特講
異文化理解演習 I
異文化理解演習 II
コミュニケーション概論 I
コミュニケーション概論 II

日本語教育
実習

1単位 (必修)

⑤ 担当教員

山田勇人 (言語文化学科 准教授/登録日本語教員D4453)

1996年より国内の日本語学校、大学等において日本語教育に従事。マレーシア (青年海外協力隊) や中国・吉林省 (国際交流基金派遣専門家) など海外での教授経験も有する。

※2026年度に登録実践研修機関の申請を予定。登録された場合、本学の「日本語教育実習」の単位取得により資格取得に必要な実践研修の修了となる。実践研修の場は岡山県内の日本語教育機関を予定。

※文部科学省における審査の結果、予定した実践研修が開設できない可能性があります。